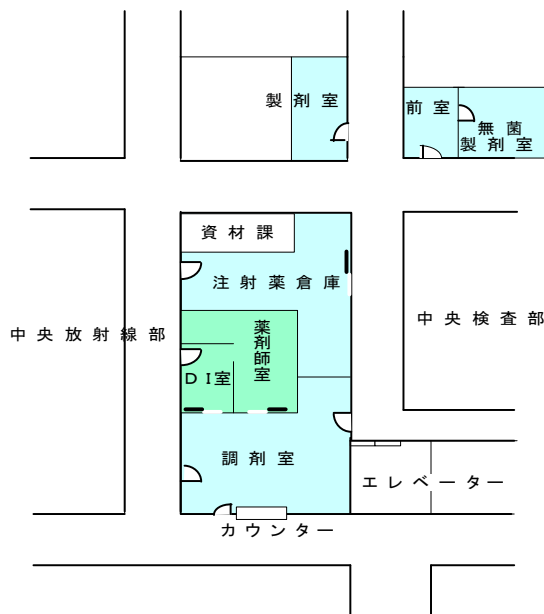


薬局紹介 雄勝中央病院 薬剤科

薬剤科長 長谷山 勉

雄勝中央病院は昨年 8 月 1 日に新築移転したばかりで、湯沢市を一望できる高台に位置し、緑に囲まれた療養に最適な環境にあります。

当薬局は薬剤師 7 名、助手 1 名で、病院の中央付近 1 階に位置し、製剤室や高カロリー輸液を調製する無菌室も近くに配置されており、スムーズな動線が確保できました。



薬品の搬送は廊下側のエレベーターと、薬局と南病棟（3, 4, 5, 6 階）、救急外来をつなぐエアースキューターで行います。エレベーターは各階病棟の中央に位置しています。



搬送用のエアースキュー



オーダーリング受信中

新築移転と同時に実施したオーダーリングシステムも、移転前の土曜日午後に新病院で職員が模擬練習を重ねた結果、時間はかかりましたが何とか軌道に乗せることができました。

オーダーリングシステム導入により、処方箋や薬袋の記載ミスが無くなり、きれいでわかりやすい薬袋を患者様へお渡しできるようになりました。

また、業務の効率化ができた結果、注射薬品の個人セット実施病棟の増加や抗がん剤の混合調製などを開始することができました。

抗がん剤の混合調製については、当初、外科よりの要請で始めましたが、化学療法専用の入力画面を準備したことで消化器科や婦人科からのオーダーも受付けています。

開始当初は製剤室に机と本棚を準備しただけで、安全キャビネットもない不安なスタートでしたが、6月には安全キャビネットを購入しますので患者様・薬剤師双方に安心して安全な業務になります。開始した11月は33人でしたが、4月は72人の実施人数になりました。

各地で医師不足が問題になっていますが、当病院でも内科医の不足が深刻な問題になっています。医師不足は地域の患者様はもちろんですが、勤務している職員にとっても切実な問題です。

患者様の減少は、看護師を始め薬剤師の定数にも影響することになりますので早急な医師の充足を願っているのですが・・・



新病院の外観と薬局のメンバーです。新しいうちに遊びに来てください。